

## 他自治体からの子どもたちの受入れを拡大する取組

## ヒロシマ平和学習受入プログラムの実施

令和6年度より、8月6日の広島平和記念式典の前後に小中高生派遣（平和大使等）を行う基礎自治体に対して、以下の「**ヒロシマ平和学習受入プログラム**」を提供し、**段階的に受入拡大**を図る予定。

## I 主要3プログラム（2つの平和の集いは、子どもたちが主体的に運営するもの）

- 広島平和記念式典への参列（平和宣言（広島市長）、平和への誓い（子ども代表（小学生）など））
- **ヒロシマ青少年平和の集い**（被爆者との対話、**平和学習（中・高校生ピースクラブ**を含めたグループディスカッション・発表など））
- **ひろしま子ども平和の集い**（被爆体験講話、**平和活動発表**（NPT派遣高校生、ユースピースボランティア、各学校の取組など））

## II 任意プログラム

- フィールドワーク（平和記念公園（平和記念資料館等）、本川小学校・袋町小学校平和資料館など）
- サイドイベント（原爆の絵画展・ギャラリートーク、平和・原爆をテーマとした演劇、朗読会など）



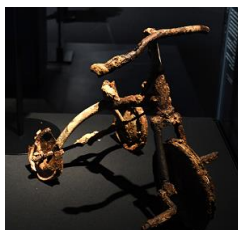
広島平和記念式典  
平和への誓いを読み上げる子ども代表



ヒロシマ青少年平和の集い  
グループディスカッション・発表



ひろしま子ども平和の集い  
平和活動の発表



平和記念資料館  
三輪車の遺品



本川小学校 平和資料館  
被爆校舎の一角を原爆の証として保存

## 広島平和文化センターの取組（市からの補助・委託事業）

## ヒロシマ青少年平和の集い

※令和5年度実施概要

日時	8月5日 13:30~16:30（於：広島市役所講堂）
参加者	全国の中・高校生（小学生は個別に検討） 13団体154人 ※中・高校生ピースクラブ（中・高校生27人）が主体的に運営
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原爆被害の概要説明（中・高校生ピースクラブ）</li> <li>・ 被爆体験講話、質疑応答</li> <li>・ グループディスカッション（中・高校生ピースクラブ）</li> <li>・ ディスカッション内容発表</li> </ul>

## ひろしま子ども平和の集い

※令和5年度実施概要

日時	8月6日 10:00~12:00（於：広島国際会議場フェニックスホール）
参加者	概ね6歳から18歳までの子どもたちで構成する国内のグループ約1,200人 発表団体数：10団体（うち市内団体 6団体）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原爆被害の概要説明（中・高校生ピースクラブ）</li> <li>・ 被爆体験講話</li> <li>・ 平和の取組発表</li> <li>・ 共同メッセージ発表</li> </ul>

# 青少年平和ボランティア組織（令和5年度）

## 中・高校生ピースクラブ

21世紀を核兵器や戦争のない「平和な世紀」とするために、自ら平和の推進に取り組む青少年を育成することを目的として、募集・育成し、その活動を支援している。

【応募要件】 中学生、高校生及び高校生相当年齢の者であること

【活動内容】 被爆の実相を学ぶとともに、学んだことを広く発信することにより、広島から平和のメッセージを伝える活動している。

主な活動

- ・ 被爆の実相の学習
- ・ 「ヒロシマ青少年平和の集い」の開催等
- ・ 県外平和関連施設等への派遣研修 など



原爆被害の概要説明をしている様子



「ヒロシマ青少年平和の集い」参加者とのグループディスカッション

参加者実績

年度	合計（人）	中学生（人）	高校生（人）
令和5	40	19	21
令和4	24	9	15
令和3	31	5	26
令和2	24	5	19
令和元	37	9	28



参加者の声

- ・ 被爆者の方の証言や講演、碑巡りなど、ピースクラブに参加しないとなかなかできない体験を沢山できた。
- ・ 1年を通して、知識を学ぶだけでなく実際に調べて発表をしたり、つどいなどの機会積極的に発信していく、など本当に様々な活動を経験できた。

## ユースピースボランティア

次代を担う広島の青少年が平和の大切さを学ぶとともに、ヒロシマの心を国内外に伝える機会を創出するため育成し、その活動を支援している。

【応募要件】 広島広域都市圏内に在住し、または通学する高校生～22歳までの青少年  
英検2級程度の英語力があること など

【活動内容】 3回の事前研修を経て、月1回（8月～3月）のペースで平和記念公園を訪れる外国人へのガイド活動を行っている。

それ以外にも、

- ・ ひろしま子ども平和の集いで取組発表
- ・ 平和記念式典における各国大使等アテンド補助業務
- ・ 国連が実施する研修参加者の受け入れ対応 などを行っている

参加者実績

年度	合計（人）	高校生（人）	大学生（人）
令和5	76 うち前年度継続者22人	26	27
令和4	49 うち前年度継続者23人	27	22
令和3	49 うち前年度継続者12人	26	23
令和2	26 うち前年度継続者10人	19	7
令和元	31 事業開始年度	25	6



ガイド活動を行う様子



事前研修の様子



参加者の声

- ・ 外国人観光客の方はこちらから声をかけてガイドするので、積極性が身についた。英語力はもちろんのこと、コミュニケーション能力を磨くことができた。
- ・ 世界各国出身の様々な経験や考えを持つ人と話をする中で、視野が広がった。物事を考える時に常に自者・他者の複数の視点から考えることを意識するようになった。